

## 国立大学法人宮崎大学「女性活躍推進法」に基づく行動計画

ジェンダーバランスの適正化を推進し、性別を問わず活躍できる環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間

### 2. 課題

- (1) 教員に占める女性の割合が低く、ジェンダーバランスの不均衡が生じている。
- (2) 管理的立場にある女性教員が少ない。
- (3) 事務系職員における女性管理職が少ない。

### 3. 目標と取組内容・実施時期

目標1 教員構成の男女比を男性75%、女性25%とする。

〈取組内容〉

令和4年4月～ 部局長等を対象としたヒアリング調査を実施する。

令和5年4月～ 教員公募に関するチェックリストの結果を参考に、各部局における教員採用プロセスについて現状把握を行い、適切な見直しを検討する。

令和6年4月～ 教員への公募を検討する学外者をターゲットとしたウェブサイト設置の設置など広報を検討する。

目標2 教授職における女性比率を20%以上とするとともに、管理的立場への積極的な登用を進める（令和4年3月現在13.6%）。

〈取組内容〉

令和4年4月～ 部局長等を対象としたヒアリング調査を実施する。

令和4年8月～ 女性教授を対象としたヒアリング調査を実施する。

令和5年4月～ 女性准教授を対象としたアンケート調査を実施する。

令和6年4月～ アンケート内容を踏まえ、女性准教授を対象とした研修を年1回実施する。

目標 3 事務系管理職における女性比率を 30%以上とする（令和 4 年 3 月現在 24.1%）。

〈取組内容〉

令和 4 年 4 月～ 管理職の登用試験の受験資格がある女性職員へ受験を促す案内を行う。  
案内は毎年度実施する。

令和 7 年 3 月～ 達成状況の確認及び分析を行い、必要に応じ計画の見直しを行う。